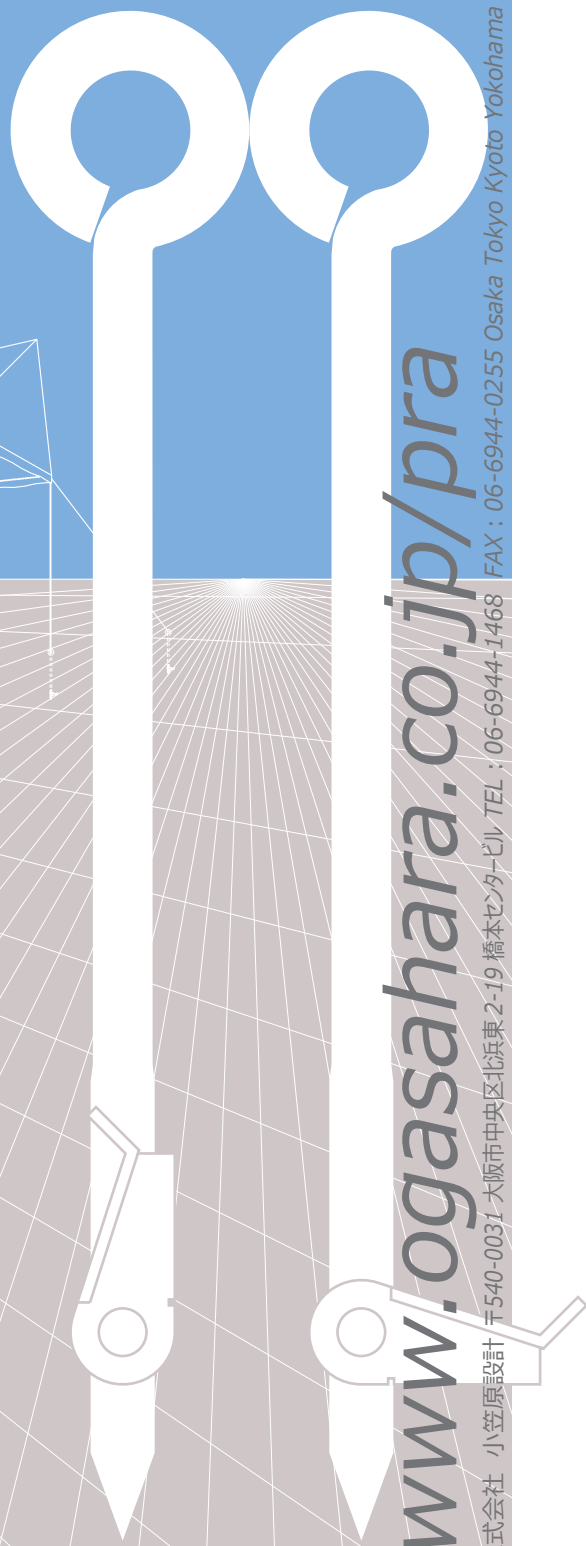
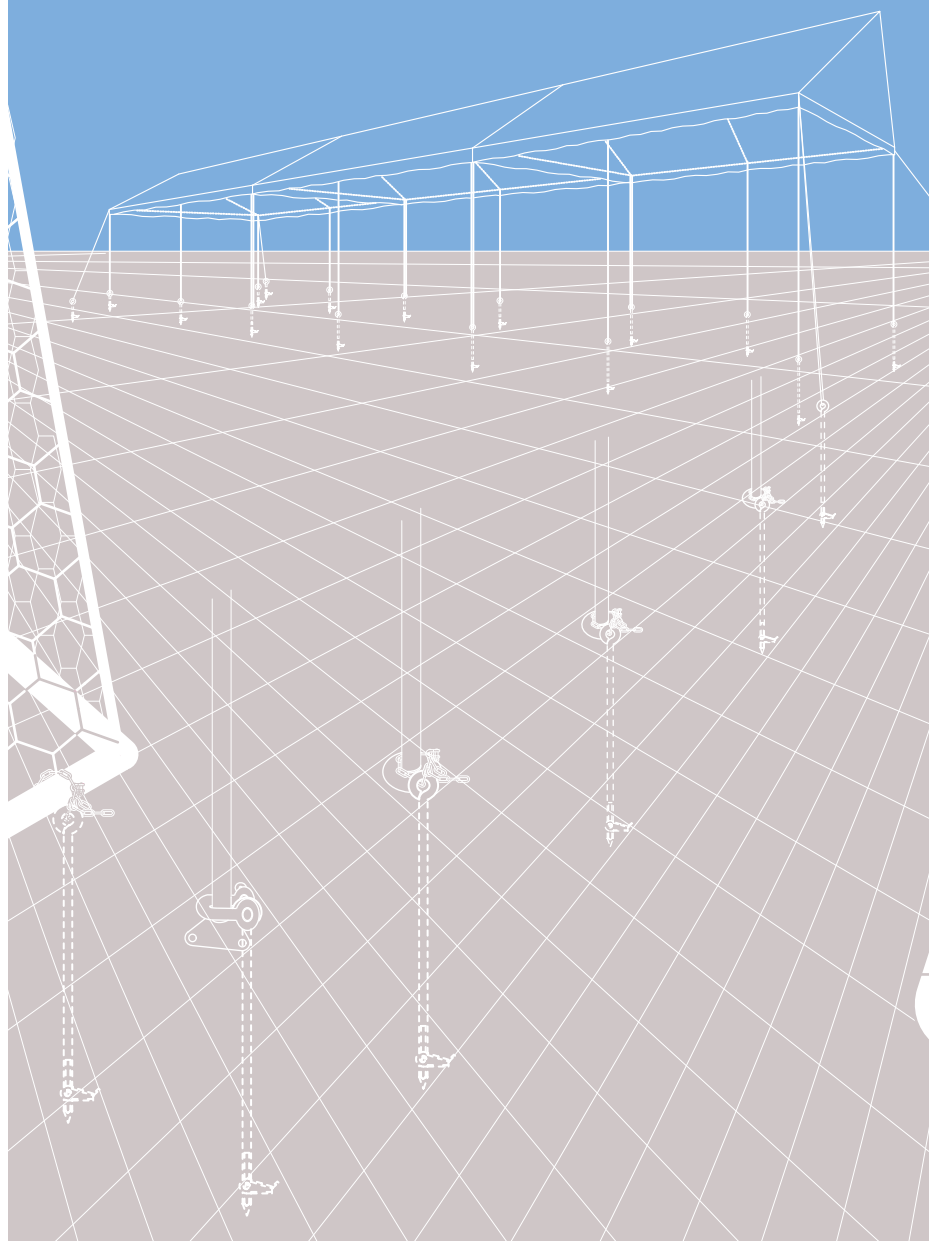


PRA

回転支圧体付地盤アンカー Power Rope Anchor

取得特許 第5544487号、第5186695号

- ☆オールステンレスで丈夫で錆びない！
- ☆軽量で持ち運びが楽！（φ10mm 全長45cm 重量330g）
- ☆最大で5kN（500kg）の引抜力に抵抗します。
- ☆硬質な地盤でもワンハンドハンドドリルを用いて
容易に施工および回収することができます。
- ☆テントの強風対策、サッカーゴール等の転倒防止対策に！



www.ogasahara.co.jp/pr

株式会社 小笠原設計 〒540-0031 大阪市中央区北浜東2-19 橋本センタービル TEL : 06-6944-1468 FAX : 06-6944-0255 Osaka Tokyo Kyoto Yokohama www.ogasahara.co.jp

使用工具

PRAの施工、回収に最適なツールを厳選し御用意しています。

建設現場で使われているプロ用のツールはリチウムイオンバッテリーの普及によりコンパクトで高性能低価格のものが発売されています。作業に最適なツールを選ぶことで、負担の少ない効率の良い作業性を得ることができます。

- ・ショックレスプラスチックハンマー1,600g (ビバホーム社製)
- ・回収用インパクトフック (右下図)
- ・インパクトドライバー (マキタTD111DSMX 10.8V 等)
- ・専用パイプハンドル (メッキパイプ Φ19.1mm、長さ400mm)
- ・ワンハンドハンマドリル (マキタHR166D 10.8V)
- ・SDSプラス超硬ドリル 径12.5mm 全長470mm

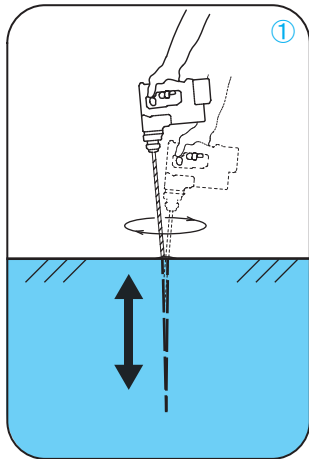


“ワンハンド”ハンマドリルシリーズ



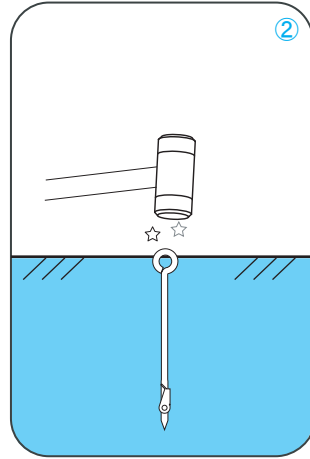
脱落防止ゴム(スライト[®]式)

打込み

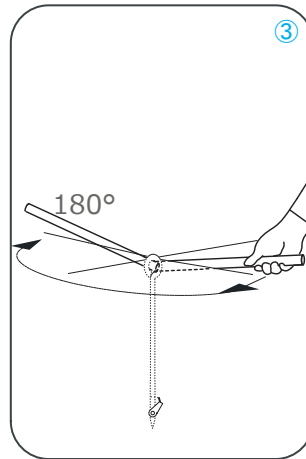


①ハンマドリルに超硬ドリル径12.5mmをセットし、打込み方向に深さ400mmを削孔し、ローリングさせながら2往復程度上下にドリルして拡径し、表層径25~30mm程度の下穴をあける。

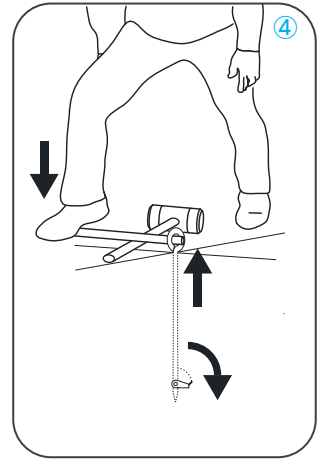
硬質なグラウンドでも地中に礫がない場合下穴の施工を省略しても、専用ショックレスハンマーでの施工性は概ね良好です。



②PRA全体を地中へ打ち込む。視認性の確保のため丸環頭部を地表に残しても構いません。芝生の場合は丸環の上半分を残す。



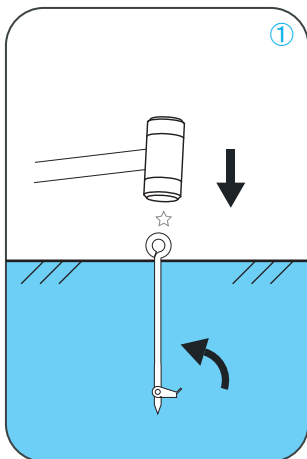
③専用パイプハンドルを地中の丸環に斜めから差し込み、右回り(時計回り)に180度回転させ支圧体を開かせる。



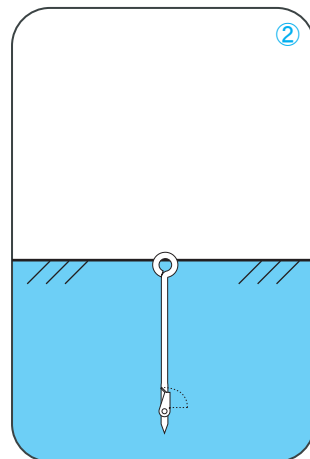
④③の操作後、パイプハンドルの下にハンマーの柄等を差し込みテコを使って丸環が露出するまで引上げ、打込み作業を完了する。

※サッカーゴール固定用「Goal Keeper」の施工は www.ogasahara.co.jp/gk をご覧ください。

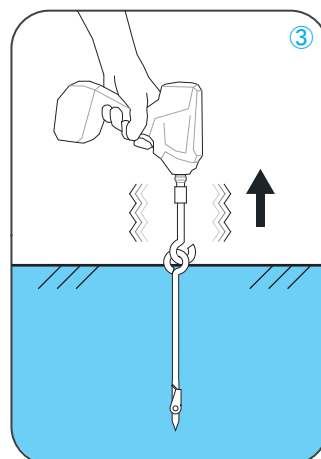
回収



①PRAをハンマーで叩いて押し下げ



②地中の支圧体を閉状態にする。

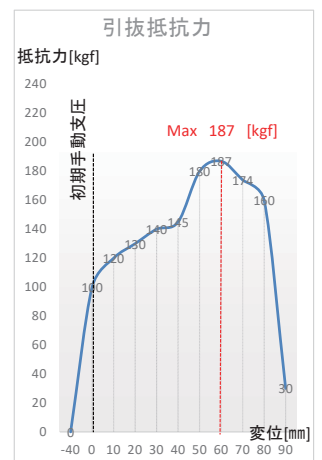


③回収用フックをインパクトドライバーに装着し脱落防止ゴムでチャック部分を固定します。PRAの丸環にフックして左回転で稼働させ、回転打撃により土を解しながらゆっくり引き上げる。回転が止まってしまう場合は少し押し下げるなどして障害物をかわして、さらにゆっくり引き上げて回収作業を終了する。

【注意！】

電動ドリル・ドライバーで回収用フックをご使用の際は、フック部分に指を取られないように十分にご注意下さい。必ずバッテリーまたは電源を抜いてから、取付け、取り外しを行ってください。

耐力試験結果



PRA 引張耐力試験
都市公園内 盛土
打込深300mm
地盤抵抗力-変位グラフ